

協定書、提案書に掲げる個別項目等	判断基準 (例)	指定管理者 の自己評価	施設所管 課の評価	評価委員会 委員の評価	
		評点	評点	評点	
基本項目	利用者の平等な利用の確保	誰もが平等に利用できる工夫を行ったか。	3	3	3
	職員配置及び資格	事業計画通りの人員配置がされているか。	4	4	4
	施設維持に関する業務	仕様書に定めた点検回数等基準を満たしているか。	3	3	3
		施設が良好な状態で維持されているか。	4	4	4
		修繕は適切に行われ、内容は市に報告されているか。	4	4	4
	法令等の遵守	労働関係法令が遵守されているか。下請法等に抵触することはないか。	3	3	3
	個人情報の取り扱い	個人情報を保護するための対策は十分だったか。	3	3	3
基本項目の評価 合計			24	24	24
サービスの維持向上	自主事業	事業計画どおり実施できたか。	4	4	4
		予定していた参加者及び収入が確保できたか。	4	4	4
	利用者サービス向上の具体的な取り組み	利用者の声を集約するためのアンケート等を実施し、利用者の声が管理業務に反映されたか。	3	3	3
		利用促進のためのPRが実施されたか。	4	4	4
サービスの維持・向上の評価 合計			15	15	15
施設の適切な管理	施設の利用状況	利用者数は事業計画と比べて妥当であったか。	2	2	3
	安全性の確保	日常の事故防止等の安全対策が実施されているか。	4	4	4
	職員研修、資質向上の取組み	事業計画通りの研修が行われているか。	3	3	3
	緊急時の体制	緊急時の備えと対応体制は整備されているか。	3	3	3
	苦情などへの対応	苦情に対する対応は適切にできたか。	4	4	4
施設の適切な管理の評価 合計			16	16	17
収支決算書	管理運営経費	費用を縮減する努力工夫がされ、その効果があったか。	4	4	4
		収支決算書の内容で不適切な点は無いか。	3	3	3
		収支計画と著しく乖離していないか。	4	4	4
		利用料金の収入は事業計画と比べて妥当であったか。	3	3	3
収支決算の評価 合計			14	14	14
		合計点数	69	69	70

5点：事業計画を大きく上回る成果があったもの又は、業務の改善や工夫が見られ、効果があったもの（目標値約20%増）
4点：事業計画を上回る成果があったもの（目標値約10%増） 3点：事業計画どおりの成果があったもの
2点：事業計画を下回っているもの 1点：事業計画を大きく下回っており、改善の努力がないもの

評価委員会の評価

(1) 総合評価

評価	評価内容
A	期待する水準で管理運営されている。顧客目線での改善、運営への取組みがあり、年々利用者が増えて努力されている。

(2) 区分ごとの評価

区分名称	評価内容
基本項目	ほぼ計画通り進められている。努力も認められる。
サービスの維持向上	顧客目線が感じられる。独自の取組みなどよく考え、取組まれている。
施設の適切な管理	安全管理に配慮して適切に運営されている。
収支決算書	収入、支出ともに努力されており、予想を上回る実績がある。

S：特に優れていると認められる。期待を大きく上回る水準で管理運営がされている。（90点以上）
A：優れていると認められる。期待を上回る水準で管理運営がされている。（70点以上90点未満）
B：期待通りの水準で管理運営がされている。（60点以上70点未満）
C：市の求める水準に達しておらず改善が必要である。（50点以上60点未満）
D：市の求める水準を大きく下回り、かなり改善が必要である。（50点未満）
※区分ごとの評価は、各項目の得点率（合計得点/満点時の得点）により算出する。（得点率が、90%以上：S、70%以上90%未満：A、60%以上70%未満：B、50%以上60%未満：C、50%未満：D）